

絵本の世界で～年少の劇遊び～

年少は、2月2日(金)に「劇遊び」の保育を公開しました。「劇遊び」とは、子ども達が絵本の世界に入り込み、絵本の中の登場人物(動物なども含む)になりきって、絵本に出てくる言葉のやりとり(シンプルなもの・繰り返しあるものなど)をみんなで楽しんだりする「ごっこ遊び」(言語的表現活動)のことです。

らっこ組は、「とんとんとめてくださいな」(作:小出 淡 福音館書店)の劇遊びでした。ハイキングの帰りに道に迷ったネズミがたどり着いた家。同じような迷子の動物たちが次々とやってきます。「とんとん泊めてくださいな」という【らっこ組の一場面】台詞が、とても心地よく耳に残っています。ちょっぴり怖くて、とても楽しい物語絵本の世界を表現していました。



【らっこ組の一場面】

こあら組の劇遊びは、「お風呂おじゃまします」(作:たしろちさと 文芸堂)でした。たろちゃんとかばちゃんが、トロッコ列車に乗り込んで、「お風呂おじゃまします」と、お風呂巡りに出かけます。森の【こあら組の一場面】仲間たちの個性的で魅力的なお風呂に入ることを楽しみながら、最後は、動物たちみんなが一緒にお風呂に入ることを楽しく表現していました。



【こあら組の一場面】

らっこ組・こあら組の劇遊びには、ねずみ・うさぎ・たぬき・くま・たろちゃん・かば・うさぎ・ぶた・しか・ふくろう・さる・たこ・わに・ぞう・かわうそと登場人物がたくさんいました。子ども達は、動物の耳や尻尾などの小物を付けることで自分の役に入り込み、その動物の動きなどを自分の体で表現することを楽しんでいました。とても可愛かったです。

私達に任せて～幼稚園案内～年中

たんぽぽ学級とどんぐりクラスの子ども達は、2月19日(月)～21日(水)にかけて、幼稚園探検をしました。そして、幼稚園案内の大役を務めたのは、年中の皆さんでした。

教室で触れ合い活動(手遊び、読み聞かせなど)をした後、1階を中心に、職員室、絵本コーナー、保健室、トイレ、陶芸室を案内しました。

子ども達は、案内する場所で、部屋の名前や何をするところか、注意する事など役割分担をして、しっかりと説明をしていました。



●職員室です。先生たちが仕事をする部屋です。



●次は、トイレに行きます。手を繋いで移動します。

たんぽぽ学級やどんぐりクラスの皆さんが年少として入園する時には、年中の皆さんは年長になっています。

各部屋の名称や役割、注意事項などを説明している姿には、ちょっぴりお兄ちゃんやお姉ちゃんになった逞しさを感じました。



●保健室です。怪我した時や病気の時に来ます。

ミニコンサート～年長～

2月16日(金)にミニコンサートを開催しました。年長にとっては、卒園式前の最後の学年行事です。練習が始まると登園してきた子ども達から練習をしていました。自分の担当する楽器を演奏することから、段々と周りの楽器の音と重なり合わせ、ハーモニーの心地良さを味わうことができました。お見事でした。



出番はまだかな?



音が合わさる心地よさ

【うめ組】

合奏「パレード」

合唱「にじ」

【さくら組】

合奏「さんぽ」

合唱「ともだちさんか」

【ゆり組】

合奏「ミッキーマウスマーチ」

合唱「ともだちになるために」



声もよく出ていました